



熊本ファミリー銀行

# ニューイヤ コンサート

# 2011 New Year Concert

抽選で  
300組600名様を  
ご招待!

オーケストラ 九州交響楽団



指揮とお話 矢崎 彦太郎

## 華麗なるウィーン・ワルツの饗宴

2011年

1月24日(月)PM 6時30分開演 [PM5時30分開場]

熊本県立劇場

入場無料・全席自由 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

(招待券が必要です)

ヨハン・シュトラウスII世

- ◎喜歌劇「こもり」序曲
- ◎喜歌劇「ジプシー男爵」より「入場の行進」
- ◎エジプト行進曲
- ◎ポルカ「浮気心」
- ◎チク・タク・ポルカ
- ◎ワルツ「春の声」
- ◎ワルツ「酒と女と歌」
- ◎ワルツ「皇帝円舞曲」

ヨハン・シュトラウスII世&ヨーゼフ・シュトラウス

- ◎ピツィカート・ポルカ

スッペ

- ◎序曲「ウィーンの朝・昼・晩」

レハール

- ◎喜歌劇「メリー・ウイドウ」より「ワルツ」

オッフェンバック

- ◎喜歌劇「美しきエレーヌ」序曲
- ◎喜歌劇「ホフマン」より 舟歌

あなたのいちばんに。

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

主催: 熊本ファミリー銀行

※曲目はやむをえず変更になる場合があります。  
あらかじめご了承ください。



## Profile



指揮とお話  
矢崎 彦太郎

1947年東京生まれ。4才よりピアノを始め、上智大学数学科に学んだ後、同大学から東京芸術大学指揮科に再入学、金子登、渡邊暁雄、山田一雄各氏に指揮法を学んだ。

日本フィル指揮研究員として小澤征爾の助手を務めた後、東京ユース・シンフォニー・オーケストラのスイス演奏旅行に同行、公演後ヨーロッパ各地を移り住みながら、スワロフスキー、チェリビダツケなどに師事。

ブザンソン国際指揮者コンクールなどに入賞を果たし、1975年ボーンマス交響楽団を皮切りに本格的に指揮活動を開始、BBC響などに招かれる。1979年よりパリに拠点を移す一方、同年には東京交響楽団定期を指揮し日本にも本格的なデビューを果たす。また、ダニエル・スルスキ作曲「オンディーヌ」の世界初演でオペラにも活動の場を広げて以来、ボルドー歌劇場、二期会、関西二期会にも招かれている。

これまでに、東京交響楽団指揮者、旧西ドイツホフ交響楽団音楽監督・首席指揮者などを歴任。2002年より東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団首席客演指揮者を務め、シンガポールなどの海外公演を成功に導く。また、2000年よりバンコク交響楽団名誉指揮者を、2004年から2009年まで同楽団音楽監督・首席指揮者、2005年よりジャカルタのヌサンタラ交響楽団音楽監督、2009年よりガラヤニ・ワタナ・オーケストラ指揮者を兼任。

2000年フランス政府より芸術文化勲章シュヴァリエを、2008年には同オフィシエ勲章を受勲。2002年エクソンモービル音楽奨励賞を受賞。

パリ在住。